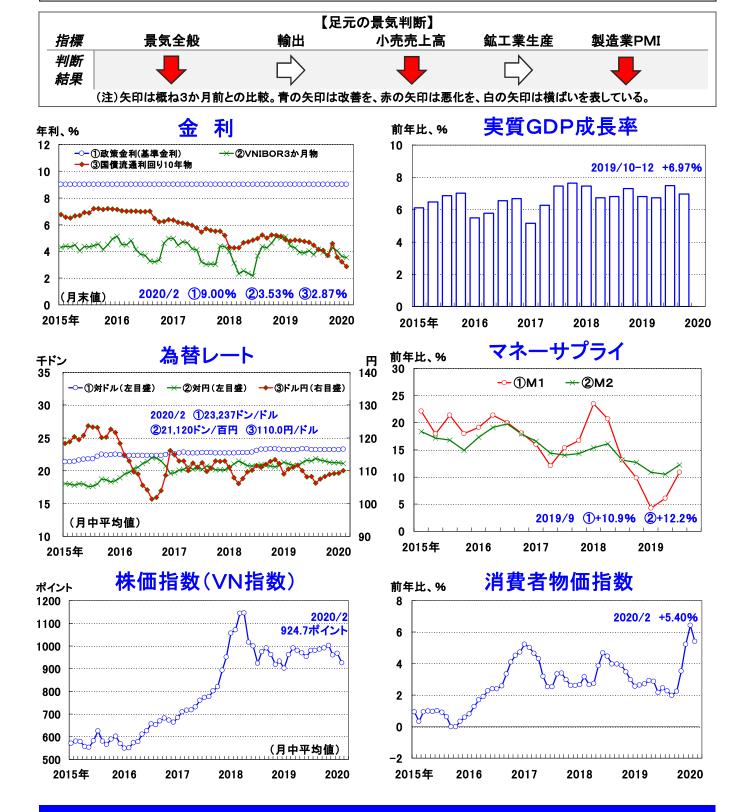
グラフで見るベトナム経済 2020 年3月号(No. 122)

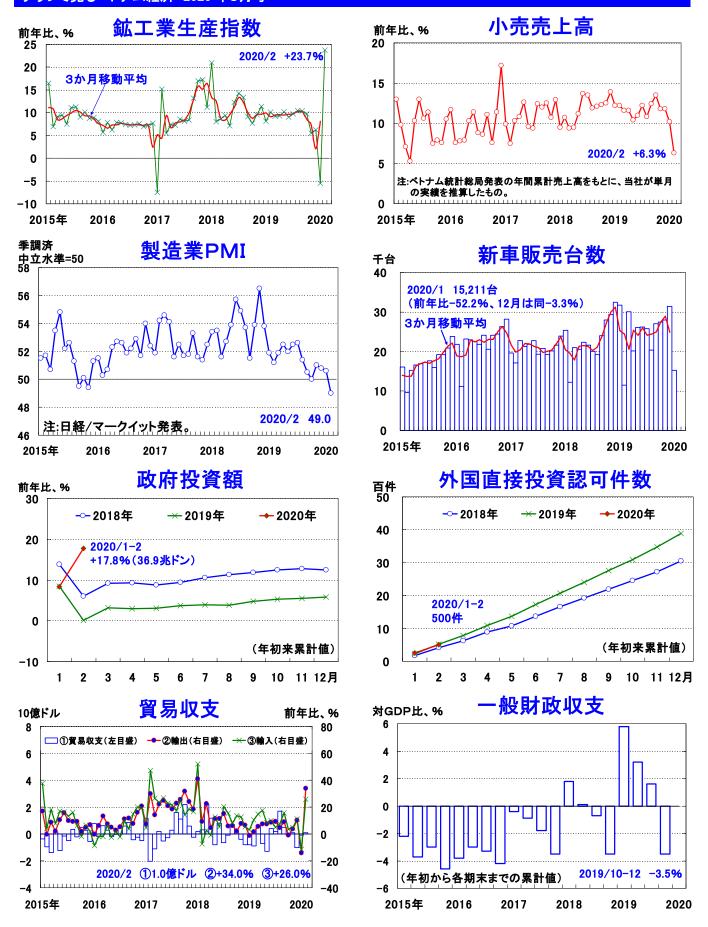
ベトナム景気は、新型肺炎の世界的流行による影響で一部に減速の動きが現れている。2月の小売売上高は前年比+6.3%と大幅に減速した。また同月の製造業PMIは49.0と、2015年11月以来の中立水準(50)割れとなり、製造業の景況感が2月に入って一段と悪化したことが示された。ただ、2月は輸出(前年比+34.0%)と鉱工業生産(同+23.7%)が共に大幅に増加した。この背景には、旧正月(テト)休暇が昨年は2月(2~10日)、今年は1月(23~29日)であったため、今年2月の企業の稼働日数が昨年2月よりも多くなったことがある。



(出所) ベトナム国家銀行 (SBV)、ベトナム統計総局 (GSO)、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考え る情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポ ートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

グラフで見るベトナム経済 2020 年3月号



(出所) ベトナム統計総局 (GSO)、ベトナム自動車工業会、ベトナム国家銀行 (SBV)、IMF、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。